

## ケミトックス 環境ニュース (Vol.9)

## 施行された EU の RoHS 指令のその後

2007年1月22日  
株式会社ケミトックス  
中山紘一  
高橋珠江

## 中国版 RoHS のマーク (No.3)

中国版 RoHS (電子情報製品汚染防止管理弁法)が 2007 年 3 月 1 日から施行されます。EU の RoHS とは異なる点があり、そのために混乱をきたしているのも事実です。

EU の RoHS にはマークを貼付することは、義務付けはされていませんが、中国版の RoHS ではマークの貼付が義務付けられています。

そのマークについてもさまざまなマークが紹介されたため、混乱をきたしました。そこで、今回は、中国で改訂のうえ紹介された中国版 RoHS 用のマークを紹介し、皆様の参考に供したいと思えます。

中国版 RoHS では、製品に貼付するマークは 2 種類あり、含有値が基準値以下の場合に貼付するマークと基準値以上含有する場合で異なります。

基準値は、EU の RoHS と同様の閾値が決められており、表 1 のようになっています。

表 1 中国版 RoHS の有害物質の最大許容濃度(閾値)

物 質	最大許容濃度 (閾 値)	
	(%)	(ppm)
鉛 (Pb)	0.1	1,000
カドミウム (Cd)	0.01	100
水銀 (Hg)	0.1	1,000
六価クロム(Cr <sup>6+</sup> )	0.1	1,000
ポリ臭化ビフェニール (PBB)	0.1	1,000
ポリ臭化ジフェニールエーテル (PBDE)	0.1	1,000

閾値以下の場合、原則、製品に貼付するマークは、写真 1 に示すように ecology を意味する e のマークを二つの矢印で囲ったものとなります。



写真1 汚染防止マーク

色は、グリーンが推奨となっています。

次に、閾値以上の有害物質を含有してても、中国版 RoHS では販売することが可能で、写真 2 のようなマークを貼付することになります。e の代わりに数字が入ります。この数字は、製品から有害物質が放出されない年数を示すものです。

例えば写真 2 に示す例は、10 年間は有害物質が放出しないことを保証するもので e の代わりに 10 を記述します。もし、20 年は放出しなければ、20 の数字となります。これは生産者が決めることになっています。



写真2 汚染防止マーク (含有した場合)

このマークに示す年限を超えた場合、消費者は継続して使用することが出来ますが、生産者は保証しないことになっています。

初期の段階では、このマークはグリーンの色で紹介されましたが、その後、橙色に変更されて推奨の色として紹介されています。

このマークに関しては、数字の下に右上から左下に向かって、斜めの線を引いたラベルの他、以下のような例が紹介されました。色もグリーンや赤が、矢印マークが離れた例も紹介されましたが、中国で改訂されたマークは写真 2 のようになっており、かつ、日本および海外の工業会で推奨しているマークは写真 2 の例となっています。既に、傘下の会員会社は、3 月施行に当たって、このマークに決めて印刷して準備されています。



グリーン色の例



矢印が離れた例



斜め線の入った例

写真3 紹介された他のマーク

この表示に関して、製品体積と機能から製品本体に明記できない製品については取扱説明書に明記する必要があります。

なお、このマーク以外に含有化学物質情報として、元素名、元素含有部位、元素の含有量(、X形式の表示)をユーザーに表示することが必要です。

また、包装材には、写真4のようなマークの表示が必要となります。数字はプラスチックのコード番号 (1～7)を示し、アルファベットはプラスチックの略号 (PET、HDPE、PVC、LDPE、PP、PS、Other)を示します。有害物質の有無を表示することは、包装材には要求はされていません。

